

ひがしみの

Heartful Communication

JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。



特集

第20回通常総代会

地域農業の振興と総合力を発揮した地域貢献に向けて



2018 JULY
Vol.244

東美濃農業協同組合 第20回 通常総代会



地域農業の振興と総合力を発揮した地域貢献に向けて

JAひがしみの6月15日(金)、東美濃ふれあいセンターで第20回通常総代会を開催しました。全総代600名のうち523名(本人334名・委任状8名・議決権行使181名)が出席。

議長には藤野勝彦さん(恵那市上矢作町)が選出され、全9議案を慎重審議し、全議案が原案通り可決されました。



あいさつをする足立組合長



議案を採択する総代



議事を進行する議長の藤野さん



第1号議案

第20年度(平成29年度)事業報告及び剰余金処分案の承認について(本誌5〜7ページ)

第2号議案

第21年度(平成30年度)事業計画の設定について(本誌8〜9ページ)

第3号議案

定款の一部変更について

平成27年に農業協同組合法(昭和22年法律第132号)が改正され、平成31年度以降は全国中央会による監査から会計監査人による監査に移行されることに伴う所要の変更及び農業協同組合法附則により経過措置とされていた旧農協法に基づく中央会に関する規定の削除等所要の変更を行う。

また、平成30年1月の休眠預金等活用法施行に伴い、公告の方法に電子公告を追加するとともに事業の追加を行うこと、及び特定農業協同組合の承認申請等に伴う所要の変更を行う。

第4号議案

信用事業規程の一部変更について

民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律(平成28年法律第101号)が平成30年1月1日から施行されることに伴い、事業として、預金保険機構からの委託を受けて行う休眠預金等代替金の支払等に係る業務を追加するとともに、員外貸出に係る「地区内に事業所があること」の要件を追加するほか、その他所要の規定の一部を変更する。

第5号議案

監事監査規程の全部変更について

平成27年に農業協同組合法(昭和22年法律第132号)が改正され、平成31年度以降は全国中央会による監査から会計監査人による監査に移行されること、また、監事監査規程の基準となるJA監事監査基準が平成29年に新たに制定され、新たな監事監査制度に対応するため当該規程の全部を変更する。

第6号議案

特定農地貸付規程の一部変更について

特定農地貸付規程に係る特定農地貸付けを実施及び運営するにあたり、所要の規定の一部を変更する。

第7号議案

役員の補欠選任について

役員の死亡により理事1名を選任

する。

また、任期は現に存する役員の任期満了の日までとする。

定款附属書役員選任規程第3条の規定に基づく、候補者の氏名・略歴は以下のとおり。

氏名 柘植貴敏氏

昭和48年4月 蛭川村役場

平成17年2月 中津川市役所

平成27年4月 中津川市議会議員

第8号議案

理事及び監事の報酬額の決定について

1. 昨年度の支給実績及び事業実績、経済情勢の変化等諸般の事情を考慮して平成30年度の理事の報酬については総額6,930万円以内とし、その範囲内における各理事の報酬額、支給方法等については、理事会に一任する。

なお、理事は27名。

2. 昨年度の支給実績及び事業実績、経済情勢の変化等諸般の事情を考慮して平成30年度の監事の報酬については総額1,350万円以内とし、その範囲内における各監事の報酬額、支給方法等については、監事の協議に一任する。

なお、監事は6名(うち員外監事1名)。

第9号議案

退任理事に対する退職慰労金の支給について

理事 渡邊 裕氏は、平成29年8月逝去され退任となりました。在任中の労に報いるため、当組合における役員退

職慰労金規程に従い、38万円の範囲内で退職慰労金を支給することとし、その具体的な金額、支給の時期、方法等については理事会に一任する。

また、退任理事の略歴は、以下のとおり。

氏名 渡邊 裕氏

平成23年6月 非常勤理事

平成29年8月 退任

附帯決議

本総代会の決議事項中、権利義務に關しない軽微な事項の修正、違算及び誤字の修正並びに法令その他行政庁の処分またはこれに基づく指示による必要な修正は、理事会に一任するものとする。

報告事項

・第20年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに全国農業協同組合中央会の監査報告及び監事の監査報告について

本誌では5ページで貸借対照表・損益計算書のみ掲載。

ただし、「注記表」については、法令及び定款第40条第5項の規定に基づき、当組合のウェブサイト
(<http://www.ja-higashimino.or.jp/>)に掲載。

・「JAバンク基本方針」の変更について



質疑応答



各地域で開催された説明会

当該事業年度における事業の経過の説明で、JAひがしみの中津川市と恵那市それぞれの消防団へ研修車輛を贈呈し、地域のために大きく貢献されています。こういった地域貢献活動は今後も続けていくのですか。

現在、100名以上のJAひがしみの職員やOBが、消防団員として活躍しております。贈呈させていただきました車輛の購入については、JA共済連より各JAに助成されました資金を地域貢献のために活用しております。

他には、東濃厚生病院の巡回バスの購入のため、JAとうとと共同で購入資金を寄付させていただきました。

また、資金以外でも社会貢献の一環として、管内の2つの児童養護施設へ地元の農畜産物を毎月提供しております。今後も、このような地域貢献活動を、継続して取り組んでいきたいと考えております。

私は畜産農家のため、加子母堆肥センターを利用させていただいています。しかし、施設の老朽化が原因で、受け入れを待たされたり、また、故障が原因で、福岡堆肥センターまで行かなければならないことが頻繁にあります。事業計画の中に繁殖センターの新設計画はありますが、その前に、加子母堆肥センターを改修してほしい。

修理等でご迷惑をお掛けしていることにつきまして、お詫びを申し上げます。

ご意見のありました加子母堆肥センターの改修につきましては、費用も多くかかる案件でございます。現在の事業計画には、計画されておりませんが、次期の事業計画の樹立の際には、補助事業を活用した中で方向性について慎重に検討してまいりたいと考えます

中津川カントリーエレベーターの異臭米については、具体的な説明がない。臭いの原因や回収した俵数、金額、今後の対応策について説明してほしい。

回収の対象とされる米は、中津川カントリーエレベーターから出荷された「保有米」と「ひとなる」です。

臭いの原因は、乾燥バーナーの不完全燃焼により発生した油臭が、米に付着したものでした。

回収した件数は、365戸で646俵です。

この件につきましては、県への報告と相談を行った結果、対象の「保有米」のご利用者や、「ひとなる」の販売先・取引先の皆さまが特定されているため、対象の皆さまへは個別回収をさせていただくこととなりました。

関係する皆さまには、事情を説明の上、しっかりとお詫びし、今後こういったことが二度と起こらないよう万全な体制で対応していくことを約束しご理解をいただきました。

なお、健康被害について、継続的に食しない限り、健康に影響する可能性は低く、また、健康被害の報告はありませんでした。(JAひがしみのホームページで公開しております。)

最終的にどれくらいの被害になるのか、また、回収した異臭米の売却や処分等につきましては、ただ今、調査中であります。

農業資材の購入につきましては、すべてをJAより購入している訳ではありません。それはJAの商品より他の業者の商品の方が安いからです。農業は収入が少ないため、少しでも安く資材を購入しなければなりません。価格設定については商社に負けない低価格になるよう努力していただきたい。

農業資材については、JAの方が高いものもあります。そのため、ホームセンター等の価格調査を年4回行っており、少しでも他店より安い価格で資材の提供が出来るよう努力しております。その結果、29年度は114品目について価格を下げる事ができました。今後も価格調査を行いながら低価格で農業資材のご提供をまいります。

中津川給油所と神坂給油所の閉店の理由と、今後の対応策を教えてください。

両給油所につきましては、平成30年度末をもって閉店とさせていただきます。

主な理由としては、少子高齢化社会の中で、ハイブリット車等のエコカーが普及し、燃料油の需要減退が予測され、さらには施設の老朽化も相まって、両給油所ともに経営の黒字化が見込めないことです。閉店後は坂本給油所の利用促進と灯油定期配送の充実を図り、ご利用者の皆さまにご迷惑をおかけしない様に努めますので、ご理解ください。

貸借対照表

平成30年3月31日現在 (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1. 信用事業資産	221,900,182	1. 信用事業負債	223,145,499
①現金	1,043,765	①貯金	222,649,394
②預金	173,734,944	②借入金	4,286
系統預金	173,718,797	③その他の信用事業負債	489,818
系統外預金	16,147	未払費用	119,455
③有価証券	7,412,710	その他の負債	370,362
国債	6,812,710	④債務保証	2,000
地方債	400,000	2. 共済事業負債	1,180,034
社債	200,000	①共済借入金	65,889
④貸出金	39,021,797	②共済資金	719,667
⑤その他の信用事業資産	1,128,321	③共済未払利息	710
未収収益	1,051,909	④未經過共済付加収入	373,040
その他の資産	76,412	⑤共済未払費用	18,998
⑥債務保証見返	2,000	⑥その他の共済事業負債	1,726
⑦貸倒引当金	△ 443,357	3. 経済事業負債	400,163
2. 共済事業資産	70,697	①経済事業未払金	321,828
①共済貸付金	65,889	②経済受託債務	45,214
②共済未収利息	710	③その他の経済事業負債	33,121
③その他の共済事業資産	4,097	4. 雑負債	452,709
3. 経済事業資産	2,942,669	①未払法人税等	77,120
①受取手形	6,455	②資産除去債務	37,471
②経済事業未収金	800,984	③その他の負債	338,116
③経済受託債権	42,083	5. 諸引当金	926,349
④棚卸資産	646,950	①賞与引当金	210,122
購買品	275,855	②退職給付引当金	686,669
貯蔵品	119,518	③役員退職慰労引当金	29,557
その他の棚卸資産	251,575	負債の部 合計	226,104,754
⑤その他の経済事業資産	1,471,428	(資 産 の 部)	
⑥貸倒引当金	△ 25,232	1. 組合員資本	10,279,316
4. 雑資産	407,857	①出資金	2,624,632
5. 固定資産	3,345,117	②再評価積立金	816
①有形固定資産	3,191,098	③利益剰余金	7,666,398
建物	6,158,207	利益準備金	2,545,179
機械装置	1,871,499	その他利益剰余金	5,121,219
土地	1,267,801	経営基盤強化積立金	2,117,501
その他の有形固定資産	1,542,121	税効果調整積立金	109,888
減価償却累計額	△ 7,648,531	特別積立金	2,152,437
②無形固定資産	154,018	当期末処分剰余金	741,391
6. 外部出資	7,623,656	(うち当期剰余金)	397,064
系統出資	7,406,375	④処分未済持分	△ 12,531
系統外出資	212,381	2. 評価・換算差額等	△ 76
子会社等出資	4,900	①その他有価証券評価差額金	△ 76
7. 繰延税金資産	93,813	純資産の部 合計	10,279,240
資産の部 合計	236,383,994	負債及び純資産の部 合計	236,383,994

損益計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (単位:千円)

科 目	費 用	収 益	差引損益
信 用 事 業	332,701	1,974,036	1,641,334
共 済 事 業	76,375	1,368,095	1,291,720
購 買 事 業	5,466,380	6,201,340	734,960
販 売 事 業	286,309	396,698	110,389
保 管 事 業	1,852	6,165	4,312
哺育センター事業	160,860	146,618	△ 14,242
堆肥センター事業	53,716	74,542	20,826
加 工 事 業	1,904	1,590	△ 313
利 用 事 業	406,970	635,655	228,685
作業受委託事業	16,341	16,990	648
葬 祭 事 業	3,430	38,499	35,068
旅 行 事 業	245	1,091	846
簡易郵便局事業	1,789	3,601	1,812
介護保険事業	16,431	17,159	728
そ の 他 事 業	21,262	36,224	14,962
指 導 事 業	36,570	9,135	△ 27,434
1. 事業総利益			4,044,306
2. 事業管理費			3,736,989
事業利益			307,317
3. 事業外収益			179,952
4. 事業外費用			4,611
経 常 利 益			482,658
5. 特 別 利 益			63,856
6. 特 別 損 失			61,881
税引前当期利益			484,633
法人税等合計			87,569
当 期 剰 余 金			397,064
当期首繰越剰余金			342,198
経営基盤強化積立金取崩額			2,129
当期末処分剰余金			741,391

※貸借対照表、損益計算書の記載額は千円未満を切り捨てて表示しています。



[第1号議案] 第20年度(平成29年度)剰余金処分案

(単位:円)

I 当期末処分剰余金

741,391,978

合 計

741,391,978

II 剰余金処分額

1. 利益準備金

80,000,000

2. 任意積立金

121,806,756

経営基盤強化積立金

(100,000,000)

税効果調整積立金

(21,806,756)

3. 出資配当金

38,942,357

合 計

240,749,113

III 次期繰越剰余金

500,642,865

(注) 1. 出資配当は、年1.5 %です。

2. 任意積立金における目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩し基準等は次のとおりです。

(1) 経営基盤強化積立金

目 的	積立目標額	取崩し基準
貸出金等不良債権の処理、固定資産の減損会計、有価証券の価格下落、会計等法制度の変更に伴う費用の発生等、金融経済環境の急激な変化及びその他不測の損失発生へのてん補に備え、組合経営の健全な発展を図ることを目的として積立を行う。	次の金額の合計額を限度額として積み立てる。 ①貸倒引当金繰入対象債権の期末残高の7%に相当する額 ②有形固定資産(償却累計額控除後)の期末帳簿残高の5%に相当する額	次の事象が発生した事業年度において、必要額を取り崩すことができる。 ①債権を償却(貸倒引当金繰入含む)することにより多額の費用が発生した場合、その費用相当額 ②減損会計等の適用により多額の費用が発生した場合、その費用相当額 ③不稼動資産等処分 不稼動資産計上等上記①②以外の資産について処分損が発生、またはその価値の毀損により全額回収が危ぶまれる場合に評価損を計上する場合、その費用相当額 ④会計等法制度の変更により多額の費用等が発生した場合、その相当額 ⑤その他不測の損失等が発生した場合、その費用相当額

(2) 税効果調整積立金

積立目標額	取崩し基準
繰延税金資産(法人税等の前払い部分)の剰余金処分を留保するために毎期積立を行う。ただし、繰延税金負債及び有価証券の評価差額に係る繰延税金資産に対する額を除く。	繰延税金資産が回収された、または回収不能となった年度において当該減少額を取り崩す。

3. 次期繰越剰余金には、営業指導、生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額20,000,000円が含まれています。

平成29年度

事業報告



指導事業

■ 営農指導

営農指導員の指導力強化及び若手営農指導員の育成を図るため、J A独自の研修プログラムにより、各品目の栽培技術の向上に努めました。また、営農アドバイザー資格を9名が取得し、資質強化を図りました。

担い手の育成においては、トマト研修農場の本格稼働と各生産部会と連携したチャレンジ塾を開催し、新規就農者の拡大を図りました。また、水田農



新規就農者を対象に開催された「アグリゼミ」

業の担い手対策として新たに1地区で組織づくりの話し合いを開始しました。世代交代による営農支援として、4地域のアグリセンターにてアグリゼミを開催し、78名の方に参加していただきました。

■ 生活指導

親子を対象とした「アグリスクール」を各地域で開催し、「食」と「農」を中心にJ Aへの理解を深める活動を行いました。また、管内の保育園・幼稚園・小学校においてJ A食農リーダーを中心に、大豆や米・野菜等の播種から管理・収穫・加工の体験活動を実施しました。J A助けあい組織グループによる介護支援施設等への慰問や、訪問介護センター利用者宅への配食サービス等の高齢者支援活動を展開し、助けあい活動に参加する会員の拡大と活動の場を提供しました。

また、女性部組織の拡大を図るため、おすすめ講座やふれあいセミナー・各種サークル等を開催しました。多くの



各地域で開催された「アグリスクール」

会員に参加していただき、「あい♥あい会員」の増員につながりました。また、生活習慣病健診を各地域で開催する等の地域貢献活動を積極的に行いました。

■ 組織広報

組合員・地域の皆さまにJ Aをより身近に感じ、ご利用いただけるよう「J Aファンづくり運動」に取り組みしました。また、支店運営委員会・地域別座談会等を開催し、皆さまの「声」をJ Aの運営に反映させていただきました。また、支店だよりの発行や、広報誌「ひがしみの」・岐阜放送・日本農業新聞・地域コミュニティ紙・ホームページ等で「食」と「農」に関わる情報を中心に、地域農業の振興と安全・安心な農畜産物のPR活動を展開しました。

販売事業

主食用米の販売は、全国的な生産数量目標の達成により、3年連続で米価の上昇となりました。また、担い手等に賛同していただき、買取販売並びに東美濃棚田米において昨年を大きく上回る出荷数量になりました。

良食味の生産拡大を図るため、「第1回ひがしみの地域おいしいお米コンテスト」を開催し、食味値の向上に向けた栽培技術の確立を図り、特A産地の継続に努めました。

また、園芸関係では消費者・実需者の皆さまとの交流会を開催し、畜産関係においては飛騨牛率の向上に努め、東美濃ブランド農畜産物の販路拡大と有利販売に努めました。



「第1回ひがしみの地域おいしいお米コンテスト」の開催



稼働を始めた移動販売車「愛♥あいひまわり号」

生産資材関連事業では、農業者の所得増大に繋がる農業生産コスト低減を軸とした活動に取り組み、供給価格

購買事業

相互扶助の精神を基に、介護を必要とされる高齢者の方々とそのご家族の皆さまが、住み慣れた地で、安心して暮らしていただけるよう訪問介護事業に取り組みました。

介護保険事業

組合員の皆さまの利便性の向上と良品生産、安全・安心の管理体制を強化するため、共同利用施設等の整備を行い、施設機能の充実を図りました。

利用・加工施設事業

に反映させました。中でも、肥料においては、水稻基肥及び追肥の銘柄集約に取り組みました。農業については、1 ha以上を対象とした大型規格農業直送品の普及拡大に努めました。生産コストの2割を占める農業機械については、管内法人を対象とした農機具等購入助成事業をフル活用し、担い手組織への大型機械等の導入促進に取り組みました。また、農機レンタル事業の提案、中古農機フェアの開催に取り組みました。

信用事業

農業と地域及び組合員・利用者の皆さまをつなぐ金融サービスを提供し、信頼され必要とされる地域密着型金融機関を目指しました。担い手農業者や集落営農組織との関係構築を図る取り組みを行い、顧客基盤の拡充と組合員・利用者の皆さまの満足度の向上に努めました。

各種キャンペーンの提供、給与振込口座・年金振込口座獲得による安定した貯金量の確保に努めました。また、住宅ローン、小口ローンの取扱いを中

平成29年度分「出資金に関するお知らせと組合員資格確認のお願い」

第20回通常総代会で、平成29年度剰余金処分案が承認されました。出資配当金は、6月21日付で組合員の皆さまの貯金口座へ入金いたしましたので、お知らせ致します。

組合員の皆さまの組合員資格に変更が生じた場合は、定款第15条の定めるところにより、書面にて当JA宛お届けいただくことになっております。組合員資格に変更があった場合は、お手数ですが当JAの最寄りの支店宛に組合員資格変更届をお届けくださいますよう、お願い申し上げます。

組合員資格には農業者である正組合員と、農業者以外である准組合員の2つがあります。

正組合員は、経営する農地が5 a以上か、農業に年間30日以上従事する農業者等の方が該当します。

なお、組合員資格の詳細などは最寄りの支店にお問い合わせください。

※ 組合員資格の変更は、お届けいただいているお名前・ご住所の変更、正組合員から准組合員に、または准組合員から正組合員に資格が変更した場合、組合員資格を喪失した場合などが該当します。

※ お亡くなりになられた方の名義でおはがきにて「出資金に関するお知らせと組合員の資格確認のお願い」が届いている場合、当JAの出資金が名義変更(相続手続き)されていない可能性があります。お手数ですが、最寄りの支店にお問い合わせ下さいませよう、お願い致します。



平成29年4月にオープンした「ローンセンター中津川店」

心とした貸出金増強に努め、次世代層に繋がる取引拡大を図りました。

共済事業

JA共済の理念である「相互扶助」を活動の原点とし、組合員・利用者の皆さまへフェイス・トゥ・フェイス(面談)による訪問活動を行いました。ニーズや生活様式に合わせた「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提案と未加入世帯への万一保障の充実に取り組みることにより、組合員・利用者の皆さまのさらなる満足度の向上と、JAへの信頼性の向上を図ることができました。



基本方針

わが国の経済は、輸出は堅調に推移し、国内生産における増産基調により、雇用・所得は回復傾向にあり、個人消費は緩やかに持ち直しています。

農業面では、食生活の多様化が進む中、米の消費量は減少が続く、農業従事者の高齢化とそれに付随した耕作放棄地の拡大、異常気象や鳥獣被害など生産額の増加を見込む上での課題も多く、農業者の大半を占める稲作経営は厳しい環境に置かれています。

また、昨年11月に米国を除く11力国で大筋合意されたTPP11協定（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定：CPTPP）は、本年3月には各国の閣僚による署名が行われ、2019年の発効を目指しており、関税の撤廃・削減が実行されれば、農畜産物の輸入の増大と価格の低下により、農家への影響が懸念されるところです。

政府は、平成28年4月施行の改正農協法に伴う「農協改革」を進めており、平成26年6月の「規制改革実施計画」により、来年5月末までを「農協改革集中推進期間」と定め、着実な自己改革を促す

としています。これには、全農に対する購買事業の見直しと販売体制の強化の他、地域農協に対しても農畜産物の有利販売と生産資材の有利調達に重点を置いた事業運営への転換や信用事業の農林中金への譲渡等が盛り込まれており、JA組織としての検討が求められています。これに対しJAグループでは、第27回JA全国大会の決議である「創造的自己改革への挑戦」に基づき、平成31年3月までに一定の成果を上げる事を目指しており、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」とし、正・准組合員の皆さまを対象とした総合事業の展開により、前記の決議を着実に実践しているところです。

このような状況の下、JAひがしみのでは、「自己改革への取り組み」を柱とした第6次中期計画（平成28年度から平成30年度）を策定し実践してまいりました。当中期計画の最終年度となる本年度は、日銀のマイナスイ金利政策が続き経営への厳しさが増す中、当中期計画を着実に実践するため、営農組織（担い手）のさらなる育成・支援、日本穀物検定協会の食味ランキングで特A米評価を得た「美濃コシヒカリ」に対するPR活動、主食用米の買取販売数量の増加等を実施し、JA自己改革を確実に実現するために職員の意識改革に取り組み、将来に向けた経営基盤の安定を目指した組織づくりを図ってまいります。

JAひがしみのは、地域の皆さまに信頼され、必要とされるJAを目指し、後記

の基本項目の達成に向け全役職員が一丸となり全力で取り組んでまいります。

基本項目

1. 農業者の所得増大と農業生産の拡大
2. 総合事業展開による地域の活性化
3. 組織基盤・経営基盤の確立

指導事業

● 営農指導

農業において50年近く続けてきた米の生産調整について、平成30年度産から国による米の生産数量目標の配分が廃止となる事を受け、米の需要及び価格の安定を図るため、農業者・JA・行政（農業再生協議会）の適切な連携により、生産目標の達成に向けた取り組みを行います。

また、農業者の高齢化や後継者不足など多くの課題がある中、担い手の育成や世代交代による栽培技術指導等を求める農業者の皆さまの意思を反映させるため、JAの営農指導力向上を重点課題と位置付



クリ新規栽培チャレンジ塾

け、品目毎の農業者の皆さまの協力を得ながら若手営農指導員に対して実践的な研修を継続して行います。

さらに、農業者の皆さまの高齢化に伴う農地対策として、農地管理の支援を目的とした農地相談会を開催し、各地域の担い手の皆さまや（有）サポートひがしみのによる対応を強化します。

新規就農者の取り組みについては、チャレンジ塾や夏秋トマト研修農場を継続実施し、農業者の増加を図ります。

● 生活指導

JA食農リーダーと連携し地域の保育園・幼稚園・小中学校において、米・大豆・野菜などの栽培・加工の体験活動に取り組むとともに、親子を対象としたアグリスクールを開校し「食」と「農」と「JA」への理解を深める活動を行います。

JA助けあい活動に参加する会員の増加を図り、各施設・病院へのボランティアや食事の配食サービスなど高齢者支援活動を行い、助けあい活動の場を提供します。

女性部活動のふれあいセミナー・おすすめ講座・サークル活動を通じて、各地域で活動する既存のグループの組織化と、女性部活動の活性化と女性部員の増員を図り、仲間づくりや組織づくりに取り組みます。また、次世代の新規加入を目指し、子育て世代が参加しやすい活動を拡大し、女性部員数1,000名を目標に活動の輪を広げる

取り組みを行います。男性向け活動として「男の短期大学」を継続し、参加者の増員を図ります。

また、生活習慣病予防健診の実施など地域貢献活動を積極的にを行います。

組織広報

組合員・地域の皆さまにJAの活動をご理解いただき、JAをより身近に感じ安心してご利用していただけるよう「JAファンづくり運動」に取り組みます。また、支店運営委員会や各種組織会議を開催し、組合員・地域の皆さまの「声」を反映させた事業展開を図ります。地域の暮らしをサポートできるよう地域密着型の広報活動に取り組みます。広報誌「ひがしみの」・日本農業新聞・地域生活情報紙・ホームページ等で「食」と「農」に関わる情報を中心に、地域農業の振興と安全・安心な農畜産物のPR活動を展開します。各報道機関へ向けてJA活動の情報を提供を積極的に行います。

販売事業

農畜産物の販売は、農業者の皆さまの所得向上を図るため、特に米については需要の多い業務用米の新規作付を推進し、買取数量と販路の拡大を行います。

主要農畜産物については市場等の実需者との交流会を開催し、契約販売を主に産地としての信頼を高める取り組み

みを行います。また、安全・安心な農畜産物の生産を行うため、GAP（農業生産工程管理）を推奨し、生産部会と一体となった付加価値を高める取り組みを行い、さらなる東美濃ブランド農畜産物の生産と販路の拡大を目指します。

利用・加工施設事業

安全で高品質な東美濃ブランド農畜産物の供給基地として、組合員・流通業者・消費者の皆さまへの安定供給に努め、計画的な施設改善と施設投資の実施により機能強化を図るとともに、防災事故の未然防止、効率的運営及び衛生的な施設管理と業務の改善を行います。

介護保険事業

少子高齢者化が進む中、相互扶助の精神を基に介護を必要とする高齢者とその家族が安心して暮らせる地域を目指して訪問介護事業に取り組みます。

購買事業

農業者・利用者の皆さまが生活される中でJAの総合力を発揮します。また、多様な農業者の皆さまのニーズにお応えするとともに、担い手の皆さまをサポートし持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会を実現する活動を展開してまいります。

生産資材では、農業者の皆さまの所得増大に向けて、実感できる生産資材のコスト低減、省力化資材の提案と供給に取り組みます。

生活購買事業では、生活アドバイザー・移動販売車など暮らしの支援グループの出向く体制により、組合員の皆さまの多様なニーズと生活様式にお応えし、親しみが感じられる店舗づくりの強化と豊かな暮らしのサポートに努めてまいります。

信用事業

組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えするため各種金融サービスを提供し、信頼され、ご利用していただける相談型店舗運営により地域に根差した金融機関を目指します。JAの使命である農業関連資金の取り組みを強化し、低金利融資により担い手・農業者の皆さまの所得増大に寄与します。また、日銀のマイナス金利政策が続く中、収益を確保するために住宅ローン、小口ローンを中心とした貸出金の増強、各種キャンペーンの提供、給与振込口座、年金振込口座の獲得により安定した貯金量の確保に努め、次世代の皆さまに繋がる取引強化を図ります。

共済事業

JA共済の理念である「相互扶助」を活動の原点とし、組合員・利用者の皆さま

まのニーズや生活様式に合わせたJA共済らしい地域密着の3Q訪問活動の実践と、次世代の皆さまを中心とした世帯内未加入者に対する積極的なアプローチによるニーズに即した「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提案を行うことで、組合員・利用者の皆さまの保障の拡充を目指すと共に、強固な信頼関係を築きます。

第7号議案で選任された新役員のご紹介



柘植 貴敏 氏

人事異動（平成30年6月25日付）※（ ）内は旧任です。

■監査室 監査課

課長 長谷川 博章

■金融部 債権管理課 課長

課長 井森 和幸（金融部 債権管理課 次長）

■金融部 債権管理課 次長 青山 武史（金融部 融資審査課 次長）

■金融部 ローンセンター恵那店 次長 西尾 道人（苗木支店 次長）

■苗木支店 次長 三宅 伸

■金融部 ローンセンター恵那店 次長

■金融部 融資審査課 係 成瀬 憲児

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

■金融部 ローンセンター中津川店 係

夏秋なす出荷本番
品質良好

東美濃夏秋なす生産協議会が生産する夏秋なすの出荷が、6月中旬から本番を迎えました。11月上旬まで岐阜・名古屋・京都市場へ135トの出荷を見込んでいます。

特産品である夏秋なすは、色・ツヤ・形の優れた品質が市場で高い評価を得ています。現在47戸が約23haで栽培。

6月11日にJAひがしみの本店で開かれた目揃え会では協議会員、市場関係者、JAら52名が参加し、出荷規格や生育状況などを確認しました。

目揃え会で出荷規格を確認する協議会員



夏秋なすを収穫する熊谷さん

同協議会の熊谷晴夫さんは「規格表の活用で家庭選果を徹底する。生産者が増えるよう、ブランドと品質をPRしたい」と話しました。



同支所の担当者より説明を受ける参加者

新規就農者を支援
栗新規栽培チャレンジ塾開講

JAひがしみのと東美濃栗振興協議会は6月3日、県中山間農業研究所中津川支所で平成30年度の栗新規栽培チャレンジ塾を開講しました。

同塾は就農して間もない方や、過去に栗の栽培見学ツアー等に参加した方を対象とし、実践的な技術習得を目的としています。

初回は産地の概要や年間のスケジュールの説明を受けた後、同支所内の栗園で初夏の追肥や病虫害対策について学びました。

参加者は「一緒に参加した仲間や先輩から話を聞き、一生懸命学びたい」と意気込みました。

フレッシュミズの主張コンクール
石川右木子さんが最優秀賞

県JA女性連絡協議会とJA岐阜中央会は6月1日、羽島市で第43回「JA女性部活動体験発表会」「フレッシュミズの主張コンクール」「家の光記事活用発表会」を開きました。当JAからは石川右木子さん（上矢作町）が『覚悟をもって、楽しむ！』と題し発表。みごと最優秀賞に選ばれました。

石川さんは京都府出身。13年前に旦那さんの実家である上矢作町に移住し、就農しました。農業経営や慣れない栽培に奮闘する中、7年前に旦那さんが他界。一時は絶望の淵に立たされた石川さんでしたが、家族や地域の方に支えられ、徐々に前向きになり、笑顔を取り戻しました。現在では「石川トマト農園」の代表として、トマト産地を牽引しています。



最優秀賞を受賞した石川さん（中央）

介護センター利用者に弁当 助けあい組織「たんぽぽの会」

JAひがしみの助けあい組織「たんぽぽの会」は6月6日、JA本店でJA訪問介護センター利用者の皆さまへの弁当を作りました。

作った弁当は介護センターの職員が配布。同会は平成14年度から毎年2回ちらし寿司・3色おはぎ弁当を作り、利用者の皆さまを喜ばせています。

現在会員は44名。地域の福祉施設等を訪問し、手遊びや劇を交えた読み語りなどの活動も定期的に行っています。

弁当はちらし寿司をメインにポテトサラダやフキの煮つけ等を添えました。食材は米をはじめ、たまねぎやレタス、フキ等、会員の自宅で採れたものが多く、他の食材は昨年7月に開催した女性部の作品展で同会が販売した手作りのそば殻枕の売上金等で調達しています。

同会は「栄養バランスや彩りを考え、食材は高齢の方が食べやすい大きさややわらかさにしている。毎回心待ちにしている方が多く、やりがいを感じる」と話しました。



弁当を盛り付ける会員



ポットに土を入れる園児

園児はポットに名前を書き、シールやテープで飾り付けをしました。発芽するまでは園で管理し、その後各自持ち帰り、家族で観察・栽培をします。

大島美子

園長は「土とふれあい、野菜を育てることは心と体の成長につながります。親子で楽しんでいます。期待します。」

恵那市の武並こども園で、6月14日、園児64名が「野菜キット」で栽培を始めました。同キットは、県下JAが農業やJAに関心をもちてもらい、「農業応援団」への加入運動の取り組みとして配布しているもの。約1カ月でリーフレタスが収穫できます。

年長組の園児



ぼくたち農業応援団 武並こども園で野菜キット

米や野菜づくりに汗 就農支援制度適用第1号

恵那市串原で、6月8日、空き家に付随した農地を特例で取得し、農ある暮らしをしたい移住定住者を対象とした就農支援制度による適用第1号の誕生を祝うため、JAひがしみのや行政など10名が集まりました。

同制度は3月に恵那市・同市農業委員会・JAの三者が遊休農地等の利用活用及び新規就農者の育成と移住定住促進を目的に支援連携協定を締結しました。

第1号となったのは、静岡県から3年前に移住した加藤高敏さん(57)、順子さん(55)夫婦。築63年の平屋の民家と約24aの田畑を取得しました。加藤夫婦は「空気がきれいで自然が美しいこの地で農業を楽しみたい」と話しています。



制度の摘要第1号となった加藤さん夫婦



▲JA営農指導員から説明を聞く山岡小学校児童

▼大豆を蒔く中野方小学校児童



まめなかな運動
各小学校で開始

6月上旬からJAひがしみの管内の各保育園や小学校で「まめなかな運動」が始まりました。

まめなかな運動は、県下JAが食農教育として平成12年から取り組んでいる活動です。大豆の栽培から、味噌・豆腐等の加工を通じて、食生活の見直しや、食糧を育てることに感謝の気持ちを育むことを目的としています。

6月21日に大豆蒔きを実施した山岡小学校は3年生25名が参加。同日、中野方小学校3、4年生23名も実施しました。

JAひがしみの、5月16日から3日間、平成30年度の新入職員の農家体験を実施しました。

これは新入職員に農業を体験させることで、農業や農家に対する理解を深め、社会人としての視野を広げる目的で、今年で9年目。

(株)岩村営農で農業体験を行った新入職員で岩村支店の梅本愛海は、田植えやスイートコーンの定植を体験。「毎日暑い中での作業は大変だと感じた。今回の経験を活かし、JA職員として農家に寄り添える存在になりたい。」と話しました。

新入職員が農家体験 苦労ややりがい学ぶ



乗用田植え機を初めて体験する新入職員

平成30年度岐阜県下JA海外キャンペーン

自分へのごほうび...

ハワイホノルル5日間



恵那・中津川〜空港
往復送迎込み!
1日目〜2日目は
観光&お食事込み!

■ご旅行期間は...

第1班 10月25日(木)〜10月29日(月)

第2班 11月5日(月)〜11月9日(金)

旅行代金(お一人様) **198,000円**

上記旅行代金の他に「空港税」「アメリカ入国ESTA費用」「渡航手続き料」その他諸税が必要になります

詳細は専用チラシにてご確認ください。

JAひがしみの本店・各支店・事業所にございます

■お申込み・お問合せ先

JAひがしみの旅行センター TEL 0573(67)8148



おしらせ 広 場

2019年版

JAオリジナルカレンダー写真募集!

- テーマ 「東美濃の四季」 東美濃地域(中津川市、恵那市)の四季の風景、自然、風物、行事等を捉えた作品。
- サ イ ズ カラープリント4切及びワイド4切サイズ
(原則として横位置写真で、平成29年1月1日以降に撮影されたもので未発表のものに限ります)
- 応募点数 お1人様4点以内
- 締め切り 平成30年8月末日
- 応募方法 JA各支店の窓口に据え置きのお募用紙をご覧ください。
- お問い合わせ先 JAひがしみの本店
総合企画部組織広報課
TEL0573 (78) 0124

お預け
入れ条件

- 新規の契約に限らせていただきます。
- 金利環境等の変化により条件の変更やお取扱いを中止させていただきます。
- キャンペーン金利は、満期日まで有効となります。自動継続後の金利は、継続時の店頭表示金利を適用いたします。
- キャンペーン金利適用期間中に中途解約された場合は、当JA所定の中途解約利率を適用いたします。
- ATM出の契約は対象外となります。
- 今回のキャンペーン特典は、他のキャンペーン特典と重複しないものとします。
- 本キャンペーンの定期預金・定期積金は、貯金保険制度の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。
- お利息は、20.315%（国税1.5%、地方税5%）の分離課税がかかります。

サマーキャンペーン2018

《期間》H30年6月4日(月)→8月31日(金)

特典1 [定期貯金]

●新規ご契約：期間1年
●ご契約金額：20万円以上（1,000万円未満まで）

20万円以上の
新規ご契約の方に
1年 年 **0.05%**
(税引後0.039%)

左記定期貯金のご契約の際（継続は除く）、
組合員の方、18～40歳の方、
年金・給与振込の
JA口座指定の方、
JAカードご契約
の方に
1年 年 **0.10%**
(税引後0.079%)

継続契約の元金に
1.5倍以上増額された方に
1年 年 **0.02%**
(税引後0.015%)

定期貯金を新たな資金で、150万円以上ご契約の方には
「金利特典」が「東美濃特産品」をプレゼント!!

ふくらむ夢、輝く未来! あなたの“貯める”を応援します。

[定期積金]

- 新規・継続ご契約
- 掛金：1万円以上
- 期間：3年以上

掛金1万円以上の新規・継続
ご契約3年以上の方に
※年金受給者は、年金受給月の掛込
(2万円×18回以上・3年以上)も可店頭
金利の **5倍!**

特典2

期間中
キャンペーン
対象商品をご契約
いただいた方に
**先着
プレゼント!**

[定期貯金]

- 新規・継続ご契約：期間1年
- ご契約金額：10万円以上1,000万円未満まで
- ※東美濃特産品プレゼント選択は対象外となります。

[定期積金]

- 新規・継続ご契約：期間3年以上
- 掛金1万円以上

JAカード・JAローン
給与振込・年金振込指定HELMI x CHORIS
norie line
フードコンテナセット
いずれか一つをプレゼント!MILESTO x CHORIS
TRAVEL
保冷トートバッグ
いずれか一つをプレゼント!

○重複商品の契約でも、お一人様につき、1個限りとさせていただきます。○プレゼントのデザインは若干変更する場合があります。○プレゼントは数に限りがございますので、お早めにお申込みください。

JAグループ
共栄火災

安心をひとつの保険にパッケージ

JA 安心倶楽部

標準傷害保険

●こんなときに保険金をお支払いします。



自転車・バイクで転倒し、入院した。
自転車で通行中にケガをさせてしまった。
旅行中にカバンを盗まれてしまった。
地震で自宅が全壊し、被災生活を余儀なくされた。

補償期間：平成30年11月1日(木)より1年間
募集期間：平成30年7月2日(月)より平成30年8月24日(金)まで

- お支払いいただく保険料(年額)は、被保険者ご本人の職業、年齢、性別にかかわらず、右表の金額となります。
- 補償開始日時点で被保険者ご本人の年齢が満80歳未満の方にご加入いただけます。
- ご継続は、補償終了日時点で被保険者ご本人の年齢が満89歳まで、脱退のお申し出がない限り自動継続されます。

- JA安心倶楽部は、全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)を保険契約者とし、JAひがしみの組合員の皆様を加入者(被保険者)とするJA団体傷害保険制度です。
- ケガによる死亡や後遺障害、入院・通院、他人への賠償責任、携行品の損害など、日常生活のリスクを補償する制度です。
- 詳しい内容は最寄りのJAの支店までお問い合わせください。

被災時の諸費用や熱中症・食中毒も補償する
充実プランをおすすめします!

保険金の種類		保険金額	
		基本プラン	充実プラン
ケガ(傷害)	傷害死亡保険金	120万円	240万円
	傷害後遺障害保険金 第1級～第3級限定・後遺障害の程度に応じて、 保険金額の78%～100%をお支払いします。	60万円	120万円 ^{※2}
	傷害部位・症状別保険金 ケガの部位・症状に応じて、保険金額に所定の支払 倍率(1～120倍)を乗じた額をお支払いします。	3,000円	3,600円 ^{※2}
個人賠償責任保険金 (電車等運行不能賠償追加型・示談交渉サービス付)		1億円	1億円
携行品損害保険金 (自己負担額3,000円)		20万円	20万円
被害事故補償保険金		2,000万円	2,000万円
弁護士費用保険金		300万円	300万円
法律相談費用保険金		10万円	10万円
災害生活支援費用保険金		—	100万円
年間保険料		15,000円	20,000円

※1 天災補償付

※2 熱中症・食中毒・特定感染症補償付

プラス オプションで補償します

オプション

ホールインワン・アルバトロス費用保険金
20万円
(年間オプション保険料2,560円)

取扱代理店：JAひがしみの

引受保険会社：共栄火災海上保険株式会社

B1724300K0338-20170524

農句

情報

2018年
7月

農機具等購入助成事業

頑張る農業者をJAグループが
応援します！

農機具等購入助成事業とは、地域の
中核となる担い手農業者等に対して、
農機具等購入にかかる支援を行うこと
により、担い手農業者等の規模拡大及
び生産コストの低減を後押しし、農業
所得の増大を図ることを目的として、J
Aが行っている取組です。

○募集期間

平成30年7月下旬～平成31年2月末
・募集開始日及びその他詳細について
は、後日JAひがしみのHP

<https://ja-higashimino.or.jp>

にて公表します。

○助成対象者

原則として、管内の農業法人、集落営
農組織とします。(尚、法人並の経営の
認定農業者も対象になる場合もござい
ます。詳細は募集開始時にHPにてご
確認ください)



○助成内容

農機具等購入にかかる合計本体価格
(税抜き)の20%または200万円のど
ちらか低い金額を助成します。

○その他注意事項

・助成総額上限を超える多数のお申込
みを頂いた場合審査を行い、その結果
助成を受けられない場合がございます
ので、十分ご理解いただいた上で申請
をお願いいたします。

・昨年度申請し助成を受けた方は、今
年度は申請できません。

○お問い合わせ先

各地域(中津川、恵那北、恵那、恵南)
アグリセンターへお問い合わせください。

農業資金(融資)
「アグリサポート資金」を
ご活用ください。

○資金使途

農業経営等に必要な設備資金および
運転資金

○ご利用いただける方

個人、法人および団体の方で当組合
の組合員

○ご融資金額

個人の場合…3,600万円以内

法人・団体の場合…7,200万円以内

○ご融資期間

15年以内

○金利

JA所定の金利

※恵那市・中津川市が認定する認定
農業者等、一定の条件が整えば

0%の金利で対応いたします。

○お問い合わせ先

各支店窓口へお問合せください



スイートコーン注文受付中

シャキッとした歯ごたえと、生で
も食べられるほどの甘いスイート
コーンはいかがですか？

恵南スイートコーン生産協議会の
生産するスイートコーンの出荷が本
番を迎えます。朝採りで鮮度抜群の
スイートコーンを「ふるさとパック」
として発送しております。

ご自宅用にはもちろん、贈答用に
もおすすめています。

【価格】

1箱3,000円(5kg入り、送料・税込)

【受付期間】

7月9日(月)～7月18日(水)

【発送予定日】

7月23日(月)～8月3日(金)

【お申込み方法】

本誌折込の申込書をご記入の上、
最寄りのJA支店・営業所・アグリセ
ンターにご提出ください。

【お問い合わせ先】

JA恵南アグリセンター
TEL 0573(56)2171



彩菜栽

2018年
7月

根深ネギの植え付けとその後の管理の要点



春3月に種まきした根深ネギ(白ネギ)の植え付けは、苗の太さが1cm内外に育った7月中〜8月上旬が適期です。

大きく育った苗は、この頃にネギアザミウマやアブラムシなどの害虫やさび病、べと病等が発生しやすいので、苗床では殺虫剤や殺菌剤を散布して防除しておきます。ネギの葉は薬剤が付きにくいので、展着剤を加

えることが大切です。

苗床から抜き取るには、根元にくわを打ち込み、根をたくさん付けるよう配慮して行います。

抜き取った苗は、大、中、小ぐらいに分けて植え付けます。こうすると畑で土寄せ、追肥をするときに、大きき別に区別して行うことができます。き好都合です。

植え付けに当たっては、まづきちんとした植え溝を作ることが大切です。列の間隔を80cm〜90cm取り、くわ幅の30cmぐらいの深さの溝をきちんと作りましょう。

溝が崩れないよう上手に作るには、前作が終わったら前作の残さや草などを片付け、耕さないで表面を硬くしてお

くことです。

大きさをそろえた苗は、階級ごとに3〜4cm間隔に、壁面に立て掛けるようにして垂直に植えつけます。植えた後、根元に2cmぐらい土を掛け、苗が倒れないよう根元を足で踏み付けておきます。その後すぐに溝いっぱいには稲わら、干し草などを入れ、倒れないよう、また夏の乾燥、防暑を図ります。植え付け時には肥料はまったく与えず、もっぱら新根の発生を促します。

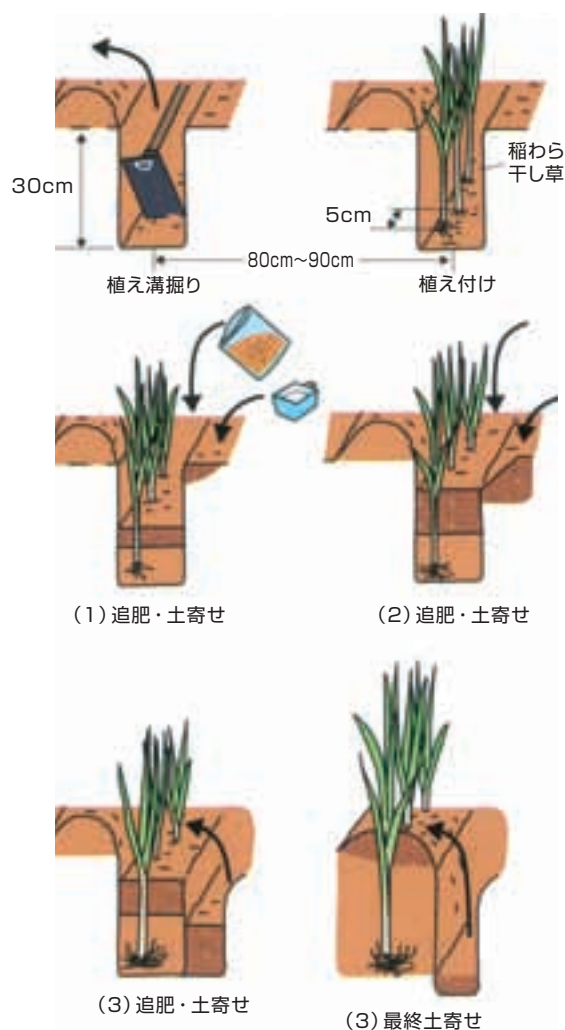
次は、追肥と土寄せ管理です。

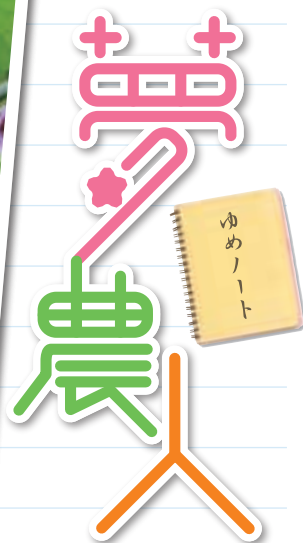
夏の暑さが遠のき始めるとネギは生育を始め新葉が増えてきます。この頃溝の肩の部分に肥料(化成肥料・

有機配合など)を施し、くわで軽く土と混ぜ合わせて溝の中に落とし込みます。

9月下旬ころからは盛んに生長しますので、15〜20日置きに第2回、第3回と追肥、土寄せを行います。全体的には追肥の重点は前半期に、土寄せは後半にし、長い軟白部ができるようになります。

台風・強雨に見舞われたら、早めに畑を見回り、植え溝内の排水を図ります。ネギの根は乾燥には強いのですが、湿害には大変弱いので、対策は急を要します。風による倒れは曲がりの原因になりますので、できるだけ早めに起こすことが大切です。





恵那市笠置町
林 治己さん(72)

やるからには一生懸命

林さんは4年前に同じ笠置町で、夏秋なす生産協議会の会長を務めている古田忠利さんのすすめで、就農しました。今年度は7aに414本を定植。昨年度の出荷量4・7tを目標に、11月上旬まで出荷します。

「はじめの頃はわからないことばかりで、古田さんによく面倒をみてもらった」と振り返る林さん。「夏秋なす新規栽培チャレンジ塾」に参加し、基本的な知識を身に付け、栽培方法を学びました。JA恵那アグリセンターの営農指導員は「林さんの作業は細かく丁寧。熱心な姿勢で取り組んでいる」と評価しています。

林さんが栽培において気をつけているのは灌水管理と消毒。また、今年度は就農してからはじめてハクビシンかアライグマによる被害に合い、少し頭を悩ませます。檻や電気柵の設置で対策を進めます。「植物は何が起きるかわからない。昨年と同じようにできないこともあるし、天候も大きく関係する。毎年1年生です」と話

します。

生産者や新規の栽培希望者が減少しつつあることを気に掛ける林さん。「興味のある方はぜひ、仲間に」と呼びかけます。

大工の腕が光ります

元大工の腕を活かし、ほ場での本支柱建てもお手のもの。JA営農指導員も感心するほどの設置の正確さと美しさがあります。





家の光小グループ・あい♥あい会員・サークル合同作品展＆元氣交流会を開催します！

JAひがしみの女性連絡協議会は平成30年度「家の光小グループ・あい♥あい会員・サークル合同作品展＆元氣交流会」を開催します。約30の小グループやサークル等が活動の中で手掛けたたくさんの方の素敵な作品を見にきませんか？「あい♥あい会員」はもちろん、会員ではない方も大歓迎です！2日間の開催です。お時間のある方はぜひお越しください！

【日時】

平成30年7月20日(金)10時15分～16時30分、21日(土)9時～16時

【会場】

JAひがしみの本店

【体験コーナー】

・インド料理(20日限定)・中華まん・デザート(21日限定)・フラワールペン・ハーバリウム・デコナップバッグ・じゃばらカードケース・保冷剤でつくる芳香剤 等

【お問い合わせ先】

総合企画部 組織広報課 TEL 0573(78)0124



平成29年度の様子

☆JAの星

大井支店
熊崎 里奈



Profile

担当：金融窓口
入組：4年目
出身：多治見市
血液型：B型
趣味：ライブに行くこと

お客さま第一です

笑顔絶やさず、明るい接客を常に心がけています。支店を利用して下さるお客さまに顔と名前を覚えて頂き、声をかけて頂けるのが嬉しく思い、仕事のやりがいにつながっています。

キラキラ☆ひがしみのっ子



中津川市蛭川

悠 悠 晋 くん(2) 絃 晋 くん(6ヵ月)

元気いっぱいだよ

お気に入りのショベルカーを見せてくれた悠晋くん。お家の砂場で遊ぶのが大好きです。少しずつ覚えてきた言葉で、たくさんおしゃべりして、家族を明るくしてくれます。可愛い弟の絃晋くんの誕生で、これからはお兄ちゃんとして、成長を見守ります。



ひがし君・みゆちゃんの おはなし日和



6月号の「夢農人」で紹介された川上さんご夫婦は若くして、農業を頑張ってみて、素晴らしいと思いました。

恵那市山岡町 杉浦茂子さん

「夢農人」が楽しみです。これからの活躍を応援したいです！

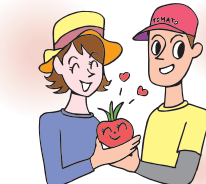
恵那市武並町 曾我甲子郎さん

川上さんご夫婦を取材した際、笑い声が絶えない温かな雰囲気、夫婦仲を感じました！

梅を漬ける季節です。家では毎朝梅干しを食べているおかげで、家族みんな健康に過ごしています！

我が家の池の横にトケイソウが5月下旬から咲いて、涼しげです。まだまだ蕾があるので、たくさん咲いてくれるだろうと楽しみです。

中津川市山岡町 杉浦茂子さん



友達がインターネットで「彩菜裁」の記事を見た、手紙に書いていました。そんなことができるなんて知らなかったです。

恵那市明智町 敷下 幸子さん

毎月の広報誌はJAひがみのホームページで紹介しています。こちらもぜひご覧ください。

6月2日、恵那市中野方町で「田の神様灯祭り」が行われました。JA恵那北部支店の職員も参加し、田植えが無事に終わった報告と、秋の豊作を祈願しました。

白いネギが採れました。ママシのようです…。

中津川市苗木 鈴木のぶ子さん

今にも動き出しそうです！

中津川市苗木 鈴木のぶ子さん

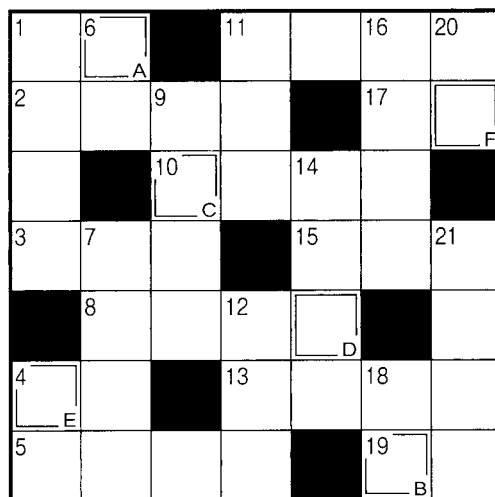
頭口体操

タテのカギ

- ①酒を飲むための小さな器
- ④整形——で膝の関節を診てもらった
- ⑥料理をのせませす
- ⑦今度来た新人は仕事のーが早いね
- ⑨ラストスパートです
- ⑪本能寺の変を起こした——光秀
- ⑫乱れたものをきちんと直すこと
- ⑭親から子へ受け継がれます
- ⑯こういうことはここじゃあ日常——だよ
- ⑰虫をよけるため布団の周りにつります
- ⑱アウトの反対語
- ㉑サッシと呼ばれることも

ヨコのカギ

- ①七夕の飾りに使う植物
- ②歌うことを楽しみに行きます
- ③シイタケ、シメジ、エリンギなど
- ④お酒が飲みません
- ⑤ピカッ、ゴロゴロゴロ
- ⑧音を遮断したいときにはめす
- ⑩社会の——として地域に貢献する
- ⑪カタツムリが似合いそうな花。
鎌倉の明月院は——寺と呼ばれます
- ⑬輪島市や加賀市や金沢市はこの県の市
- ⑮鎖国中にも貿易が行われた場所
- ⑰書類や伝票につきます
- ⑲俳優が演じたり入り込んだり



【問題】二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

応募要領

ハガキにクイズの答えと、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、JAまたは広報誌に対する意見、要望などをご記入の上、下記までお寄せ下さい。

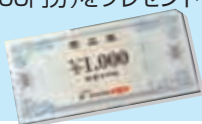
〒509-9132 中津川市茄子川1646-19
JAひがしみの 本店 総合企画部 組織広報課

応募締切日

平成30年7月27日(金)

賞品

正解者の中から抽選で10名様に農協全国商品券(1,000円分)をプレゼント



6月号の答え

トケイソウ(時計草)

クイズ当選者(敬称略)

田中 秀幸、松下 順二、南 亜佳子
山道 悦子、奥田 伍朗、田尻 拓夫
志津 宏子、安藤 光子、早川 英子
山口 恵美子



理事会

第3回理事会

(平成30年6月21日)

次の事項が報告、または審議されました。

【附議事項】

- ①業務部門委員会の構成について
- ②組合長が事故または欠員のとき 理事会を招集する理事の順位について
- ③理事の報酬額について
- ④平成29年度決算監事監査指摘に対する回答について
- ⑤第20年度業務報告書について
- ⑥明智支店の新築に伴う入札について
- ⑦理事との利益相反契約について

【報告事項】

- ①内部監査結果について
- ②信頼性向上行動計画の進捗管理結果について
- ③平成30年度JAファンづくり運動について
- ④平成30年度運営委員の委嘱について
- ⑤JAバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」及び監事意見の報告について
- ⑥役員賠償責任保険の加入(継続)について
- ⑦第2四半期余裕金運用計画額及び運用方針について
- ⑧理事との利益相反契約の結果について
- ⑨5月末の事業実績について

JAひがしみの概況

(平成30年5月31日現在)

組合員数	32,396人
出資金	26億2,463万円
貯金	2,228億5,444万円
貸出金	384億0,733万円
共済保有高	6,547億3,425万円
購買品供給高	10億4,856万円
販売品取扱高	5億9,786万円

ここだけの話

■何年かぶりに我が家にツバメが巣作りを始めた。本来ツバメは縁起の良い鳥と言われていたが、最近では玄関や洗濯物を糞で汚してしまったため嫌われるようになったようです。環境の変化で食べ物がなくなったカラスが、雛を食べてしまうようになり、ここ数年でツバメは激減してしまったそうです。何か切ないですね。(も)

■お菓子作りは「ゴルフに旅行に、一人でも楽しめる趣味をもっています。旅行は思いついたときにふらっとでかけます。そんな私に影響され、母も一人で「西郷どんめぐりに鹿児島へ、妹も好きな歌手のコンサートに一人でアメリカへいく計画。我が家はこうやら単独行動が好きが多いようです。(な)

無料相談日

JAでは、各種相談日を設けていますので、お気軽にご利用ください。各相談場所へ事前に電話予約をしてください。

内 容	月 日		場 所
年金相談	7月	11日(水)	恵那支店
		//	坂下支店
		18日(水)	中津川支店
		//	加子母支店
		//	付知支店
		//	下野支店
	8月	1日(水)	山岡支店
		//	明智支店
		//	上村支店
8日(水)		恵那支店	
//	坂下支店		

内 容	月 日		場 所
法律相談	7月	11日(水)	下野支店
		12日(木)	本店
		18日(水)	恵那支店
		//	山岡支店
	8月	8日(水)	下野支店
		9日(木)	本店

内 容	月 日		場 所
税務相談	7月	11日(水)	恵那支店
		//	山岡支店
		18日(水)	中津川支店
		23日(月)	下野支店
	8月	8日(水)	恵那支店
		//	山岡支店

■葬儀無料相談

内 容	月	日	場 所
葬儀相談 10:00~ 14:00	7月	11日(水)	JA葬祭 アグリホールえな ☎0573-22-9876
		15日(日)	
		21日(土)	
		27日(金)	
葬儀相談 10:00~ 14:00	8月	2日(木)	JA葬祭 アグリホールえな ☎0573-22-9876
		8日(水)	
		12日(日)	
		18日(土)	

ご案内窓口 市外局番 ☎(0573)

本 店	☎78-0124	上 村 支 店	☎47-2311
中 津 川 支 店	☎65-3144	坂 下 支 店	☎75-4111
恵 那 支 店	☎25-5291	加 子 母 支 店	☎79-2241
山 岡 支 店	☎56-2121	付 知 支 店	☎82-2121
明 智 支 店	☎54-2171	下 野 支 店	☎72-2061

ふれあい訪問日

平成29年8月の
ふれあい訪問日 **7日(火)・8日(水)**

緊急連絡先

▶ 事故をしてしまったら	TEL 0120-25-8931
▶ 通帳・キャッシュカードを無くしてしまった	TEL 0120-215-522
▶ 葬儀に関するご相談は	TEL 0120-09-8382
▶ 電化製品のお問い合わせは	TEL 0573-78-0122
▶ プロパンガス・ガス器具のお問い合わせは	TEL 0573-68-7744



(カレンダー応募作品より)

偶然にも遊覧船が3隻
出航していました。コオニ
ユリの鮮やかな朱色が引
き立つ一枚となりました。

今月の表紙

コオニユリの咲く頃
撮影・小澤敏夫さん
(中津川市苗木)
撮影地・恵那峡



ポイント

すり流しの濃度は、
だしてお好みに
調整してください

レシピ1

エダマメとゴボウのオープンサンド

材料

(1人分)

エダマメ ……………大さじ4	食パン ……………1枚
ゴボウ ……………1/2本	バター ……………適量
【ソース】	生ハム ……………1枚
マヨネーズ ……………大さじ2	スモークサーモン ……………2枚
粉マスタード ……………小さじ2	サラダ野菜、レモン…………適量
米酢……………小さじ1/2	
塩・こしょう ……………適量	

作り方

- 鍋に湯を沸かし、塩・酢(分量外)、3cmほどに切ったゴボウを入れゆでる。
- ゆで上げたゴボウが温かいうちに、塩(分量外)ゆでし皮をむいたエダマメと一緒にソースの材料と混ぜ合わせる(エダマメは最後に使う分を適量残しておく)。
- 食パンを焼いて半分に切りバターを塗り、②とサラダ野菜・スモークサーモン・生ハムをトッピングし、最後に残したエダマメを散らしレモンを添えて出来上がり。

レシピ2

焼きエダマメのすり流し

材料

(2人分)

エダマメ ……………大さじ4	塩・薄口しょうゆ ……………適量
(さやごと蒸し焼きにして取り出したもの)	EVオリーブ油 ……………適量
かつおだし……………1と1/2カップ	

作り方

- さや付きのエダマメを塩でもみ、アルミホイルで包み、トースターで15分蒸し焼きにし、さやから取り出す。
- ①と、かつおだしをミキサーにかける。エダマメは最後に使う分を適量残しておく。
- ②を塩・薄口しょうゆで味を調え、器に注ぐ。仕上げにEVオリーブ油を掛け、残したエダマメを落として出来上がり。



Heartful Communication

ひがしみの

発行：東美濃農業協同組合(JAひがしみの) ●JULY / Vol.244 2018年7月1日発行
編集：総合企画部 組織広報課 〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1646-19
TEL0573・78・0124 FAX0573・68・7724 (E-mail) koho@ja-higashimino.gjadc.jp

JAひがしみのホームページ

ひがしみの産のおいしいレシピや食材、最新情報はこちら
<http://www.ja-higashimino.or.jp/>

JAひがしみの

検索



お問い合わせ

店舗名

担当者名

です。